

参画メリット② 企業・大学・行政等との共創プロジェクト

参画大学・企業が共創することで、大学や企業の抱える課題解決プロジェクトをはじめ、神戸市と共同で地域社会の課題解決を目指すプロジェクトにも取り組みます。下記のほか、順次、新たな共創プロジェクトを立ち上げてまいります。

企業・大学・行政とつながることで実現できるプロジェクト事例

特定技能制度の戦略的活用による産官学連携外国人高度人材育成

特定技能制度を活用し、外国人留学生の誘致、制度認定・技能習得支援、市内就職支援を行うことで、優秀な外国人材の市内定着を促進します。



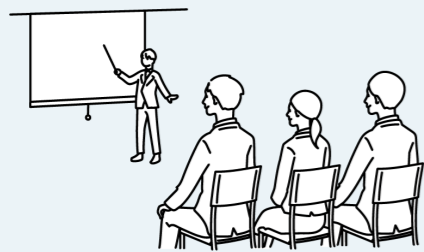
地域社会ニーズを踏まえたリカレント教育推進のための環境整備と展開

企業ニーズに応じたオーダーメイド型のリ・スキリングプログラムの開発や、デジタル、グリーン等成長分野による新たな価値を生み出す知識・技術を習得する大学等のリ・スキリングプログラム開発を支援します。



大学カリキュラムとインターンシップ・就職活動との接続

地域課題の解決策などを学ぶ授業や企業のインターンシップに参加し、認証を受けると参加企業の就職試験の一部が免除される優遇措置制度を創設します。



SDGsや社会貢献活動のPR、企業のブランディング

神戸市の地域社会課題解決に向けたSDGs(持続可能な開発目標)プロジェクト実施を参画大学・企業と共同で推進します。



企業等 会員区分

企業会員 分担金:10万円/年(1口)

- ・プロジェクト提案・参加可
- ・産官学連携交流拠点の利用料割引(20%)

特別会員 分担金:10万円×5口以上/年

- ・法人社員として参画、プロジェクト提案・参加可(産官学連携交流拠点)
- ・会議室、コワーキングスペースの利用料無料
- ・講義室と拠点一体利用は利用料割引(50%)
- ・講義室、拠点一体利用の無料利用枠(年5回)

エントリー会員 分担金無料

- ・プラットフォームから定期的な情報提供

団体会員 分担金:10万円/年

- ・法人社員として参画
- ・団体(「団体総意として申し出があった場合」の意)プロジェクトへの参画が可能
- ・プロジェクトの企画提案が可能
- ・利用料割引(20%)
- ・団体の傘下個別企業
- ・常任幹事会の協議を経てプロジェクトへの参画が可能
- ・利用料割引(5%)

大学都市神戸 産官学プラットフォーム

企業・大学・行政等と“つながる” “共創する” プラットフォーム

社員教育を支援してほしい

優秀な学生を採用したい

国の補助金を獲得したい

商品開発のために大学と共同研究がしたい

イベントやサービスの広報・PRがしたい

産官学連携のノウハウを活用してビジネスがしたい



これらのニーズを解決するための企業・大学・行政等とのマッチングから事業スタートまでサポートします

神戸の地域経済社会が抱える多様かつ複層的な課題解決に向け、産官学共創プロジェクトを実効的に実施していくことにより、「優秀な人材の獲得」「人材育成と定着」「地域社会への貢献」に取り組むプラットフォームです



市内大学・企業・行政など多様な分野の会員と交流し、共創事業につながる場を提供

産官学共創



課題を抱える会員 ノウハウや解決策を持つ会員

会員間の課題を共有し、ノウハウや解決策を持つ会員とのマッチングをサポート

課題解決



会員同士のノウハウを資源を持ち寄って、会員が求める共創プログラム開発をサポート

プログラム開発

課題やニーズの発掘

課題やニーズに対して3つの視点のプロジェクトを提供

人材獲得

人材育成

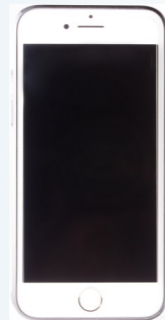
地域貢献

参画メリット① 企業・大学・行政等とつながる

LINE WORKSと産官学連携交流拠点により、
オンライン × **対面** の両方に対応

目的から方法まで
企業のニーズに合わせたマッチングをコーディネートします

産官学連携交流拠点



LINE WORKS



出典:ワークスマイルジャパン

プラットフォーム
フォーム参画企業や神戸市に加え、
多様な教育・研究を展開する魅力ある大学とつながることができます



連携に向けた流れ

相談用Bot(LINEチャットボット)

A:公募コース

B:個別相談コース

マッチング希望フォーム

コーディネーター相談予約

プラットフォームが大学や企業へ
情報共有、広くマッチングを募る



LINE WORKSでのオンライン相談
産官学連携交流拠点での対面相談

他の連携メニュー

- 掲示板** 連携ニーズを投稿し、企業や大学とタイムレスに直接つながる
- 交流トーク** 特定の案件(イベント関係者、DXリカレント情報共有グループ等)での情報共有
- 研究者情報** プラットフォームホームページでいつでも検索が可能

活用例①

コーディネーターのサポートにより参加メンバー
とマッチングし、新規事業をスタート



活用例②

掲示板で大学研究者を募集し、
商品開発や企業社員の研修を連携実施



活用例③

産官学連携交流拠点で就活セミナーを開催し、
セミナーのグループチャットで参加学生へ
アフターアプローチ(追加イベントや募集等の情報配信)

